

愛媛県アクセラレーションプログラム2025

募集要項

(令和7年度 成果連動型アクセラレーションプログラム)

1. 目的

本プログラムは、創業・スタートアップ支援策である愛媛グローバル・フロンティア・プログラム（EGFプログラム）の一環として実施するもので、愛媛県発のスタートアップ創出とその事業成長を目的とし、意欲ある起業家やベンチャー企業に対して、マーケティングや資金調達等の課題に応じた専門的・中長期的な伴走支援を行うものです。また、本プログラムでは、プログラムの運営及び全体調整を行う「総括支援者」（株式会社ローカル大学）と支援対象者に対する伴走支援を行う「専門支援者」により支援を行います。

2. 支援対象者・参加条件

以下のすべての条件を満たす法人または個人（起業準備中含む）を対象とします。

- ① 県内で創業した者または創業予定の者※で、全国的な事業拡大を図ろうとする等、成長意欲の高い事業者
 - ・ 早期の事業成長を目指すスタートアップ・起業家
 - ・ 研究成果の事業化を目指す大学発ベンチャー・研究者
 - ・ 新規事業を起点とした企業内ベンチャーを構想する県内企業
- ② 総括支援者の設定する面談やメンタリングに積極的に参加できること。
- ③ 令和7年10月～令和8年12月の間、総括支援者と専門支援者による伴走支援を受け、実施を予定している下記のプログラムに全て参加できること。
 - ・ キックオフイベント：令和7年10月頃
 - ・ 成果報告会（デモデイ）：令和9年1月頃
 - ・ その他、成果達成に必要なピッチイベント等（専門支援者が設定）
- ④ 応募者は18歳以上で、公序良俗に反しない事業内容であること。
- ⑤ 反社会的勢力またはそれに関わるものとの関与がないこと。
- ⑥ 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- ⑦ 愛媛県の指名停止期間中のものでないこと。

※愛媛県内に拠点を有するか否かは問いませんが、将来的に県内への関与（拠点設置・展開等）を見込めることが望まれます。

※令和7年6月に内閣府の「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市」に愛媛県が選定※されたことから、同拠点都市の注力領域である「ブルーエコノミー」分野に親和性の高い事業を優先させていただく場合があります。 ※岡山市との共同申請

【内閣府HP】 <https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/ecosystem/2ndconcept.html>

3. 支援対象者募集について

募集数	9社程度
選考方法	以下の方法により、参加者を決定いたします。 1次選考 書類選考 2次選考 面談選考（7月中） ※面談選考はオンラインでの実施を予定しています。 ※面談選考には原則、代表者が出席してください。 ※選考状況、選定理由についてはお答えしかねますのでご了承ください。
参加費	無料 本プログラムにおける支援（メンタリング、専門家支援等）に関する費用はすべて無料です。（旅費、食費等は参加者負担となります。詳しくは留意事項をご覧ください）
申込方法	専用応募フォームに必要事項を入力の上、お申込みをお願いします。 応募フォームURL http://ehime-accelera.com/
募集締切	令和7年7月18日（金）17:00

4. 支援内容

本プログラムに採択された支援対象者には、以下のような支援を提供します。

- ① 事業成長に向けた課題の整理と専門家による伴走支援
 - ・ 新規雇用の創出に関する支援
 - ・ 売上拡大に向けた販売戦略・マーケティング支援
 - ・ 資金調達（融資・投資）に関する支援
 - ・ 事業会社等との協業・提携に関する支援
 - ② 継続的な学びとネットワーク形成の場として経営者コミュニティ「松山ローカル大学」の会員資格を提供
 - ③ その他、事業成長のための付随的支援
- ※伴走支援の内容は、支援対象者のビジネスの状況により異なります。

5. プログラム実施内容

① 専門支援者による成果達成に向けた伴走支援

時期：令和7年10月 ～ 令和8年12月

（基本的な流れ）

- ・ 支援対象者の決定後、総括支援者が実施する「上場経験のある経営者等の面談やメンタリング」を通して、支援対象者が注力すべき支援領域を決定します。
- ・ 支援領域の専門家（以下、専門支援者）を愛媛県が公募・選定を行い、総括支援者と協議の上、支援対象者に対する支援体制を決定します。
- ・ 総括支援者が愛媛県・専門支援者と協議の上、支援対象者ごとに成果指標（KPI）の設定を行います。その達成に向けて専門支援者による伴走支援を実施します。

②キックオフイベント

時期：令和7年10月頃

場所：松山市内を予定

- ・ 支援対象者及び支援体制の決定後、支援対象者の意欲向上と本プログラムのPRを目的としたキックオフイベントを開催します。
- ・ 支援対象者の事業化又は事業成長に繋がるよう、金融機関、ベンチャーキャピタル、企業、支援者等の招聘を予定しています。

③成果報告会（デモデイ）

時期：令和9年1月頃

場所：松山市内を予定

- ・ 専門支援者による伴走支援終了後、本プログラムによる支援対象者の成長の成果を広く共有するため、成果報告会を開催します。
- ・ 支援対象者の事業化又は事業成長に繋がるよう、金融機関、ベンチャーキャピタル、企業、支援者等の招聘を予定しています。

6. スケジュール（予定）

令和7年7月 支援対象者の決定

7月中旬 専門支援者の公募開始

8月下旬 専門支援者の決定（愛媛県が契約）

9月中旬 支援体制の決定、専門支援者に係る成果指標の設定

10月上旬 キックオフイベントの開催

10月～令和8年3月 専門支援者による伴走支援のフォロー（1クール目）

令和8年4月 中間報告（書面予定）

4月～10月 専門支援者による伴走支援のフォロー（2クール目）

10月～12月 伴走支援に係る成果検証

令和9年1月 成果報告会の開催

7. 問い合わせ先

プログラム運営事務局、総括支援者：株式会社ローカル大学

担当：上甲、稲見

メール：info@local-uni.com

電話番号：090-7627-5984（担当者直通 稲見）

※本事業は株式会社ローカル大学が愛媛県の委託を受け実施しています。

主催：愛媛県（経済労働部産業支援局産業創出課 創業支援・産業DXグループ）

留意事項

- ・ 本事業は、「5. プログラム実施内容」に掲げる内容を総合的に提供するプログラムとなりますので、一部のみに参加することはできません。なお、事業の実施に当たっては、参加者の希望を十分に考慮します。
- ・ メンタリング、コンサルティング等の場に、愛媛県職員が同席する場合があります。

- ・ 本事業全体を通して、テレビ、新聞、インターネット媒体等により放送、掲載、配信される可能性があります。
- ・ 事業の記録用に写真撮影等を行い、撮影画像等を愛媛県が作成する広報物や各種資料に掲載することがあります。また、本事業の一部をマスコミ等が取材、報道する場合があります。事業上の秘匿事項について報道等による影響がある場合は、事前にプログラム運営事務局又は愛媛県に連絡してください。
- ・ 本事業への参加費は無料ですが、セミナーやプレゼンテーション、メンタリング等に出席する場合の旅費や宿泊費、食費などの実費、オンラインでの参加に要する通信料等は参加者の負担となります。
- ・ 応募後、募集要項の参加条件を満たさないことが判明した場合や法令等に違反した場合は、参加及び支援を中止する場合があります。

愛媛県 アクセラレーションプログラム

令和7年6月17日更新

主催：愛媛県

運営：株式会社ローカル大学

志のある挑戦に、実行力ある支援を。

本プログラムでは、愛媛県が皆さまの挑戦を支援すべく、上場経験のある経営者等がメンタリング。
さらに、事業課題に応じて最適な専門家による支援を提供します。



事業課題のうち
注力すべき領域を決める



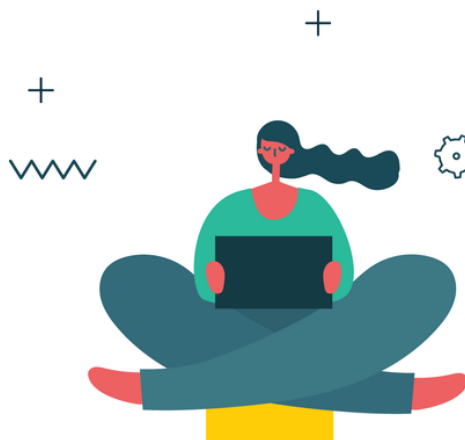
その領域の専門家が
1年間伴走支援

応募できる対象は？

本プログラムでは、次のような挑戦者を支援対象としています。個人でも法人でも、起業前でも応募可能です。
愛媛県内に拠点がない場合でも、将来的な展開意欲があれば応募いただけます。



急成長を目指す
スタートアップや起業家



新規事業を構想する
企業内ベンチャー



研究成果の事業化を目指す
大学発ベンチャーや研究者

01

応募

応募要項を確認の上、フォームより申込をお願いします。



6月～

02

注力する 領域決定

面談やメンタリングを通して、注力すべき支援領域を決定します。



7月頃

03

支援体制 決定

注力すべき領域の専門家を公募し、支援体制を決定します。



9月頃

04

支援開始

目標を設定し、専門支援者による支援を開始します。



10月～

05

支援終了

約1年程度の支援を行います。終了後は成果発表会を開催します。



2026年12月頃

上場経験ある経営者等のメンタリングで注力すべき領域を決定



坂本 大典 氏

株式会社ローカル大学 取締役・株式会社XLOCAL 代表取締役

愛媛県出身。愛媛県出身。同志社大学在学中に、株式会社ユーザベースにインターンとして参画。「SPEEDA」「NewsPicks」の立ち上げに従事し、2019年にNewsPicks代表取締役社長、2022年にはユーザベースのグループ執行役員に就任。2023年に株式会社XLOCALを共同創業。ユーザベースは「J-Startup」初年度の対象企業として2018年J-Startupに選定されている。



相原 輝夫 氏

株式会社ファインデックス 代表取締役社長

愛媛県松山市出身。愛媛大学工学部卒業後、医療現場の課題解決を目指して1994年にファインデックスを創業し、電子カルテや医療情報システムの開発を全国に展開。地方発のIT企業として成長を遂げ、2014年には東証一部（現プライム市場）への上場を実現。医療×ITの領域で業界を牽引する存在であり、地域に根ざしながら全国・海外市場にも挑戦し続ける実践的経営者。



菊池 誠晃 氏

株式会社デジタルプラス 代表取締役

愛媛県八幡浜市出身で、松山大学経営学部在学中の1998年に起業を経験。卒業後、2001年に株式会社サイバーエージェントへ入社し、2004年にマネージャーに昇進しました。その後、2005年に株式会社リアルワールド（現・株式会社デジタルプラス）を設立し、代表取締役社長に就任。同社はクラウドソーシングサービス「CROWD」などを運営し、2014年に東京証券取引所マザーズ市場への上場を果たしています。

注力すべき領域の専門家を愛媛県が公募し、支援体制を決定

新規雇用の支援

人材確保や採用戦略の
アドバイス、採用広報支援など

売上増加の支援

営業戦略、マーケティング設計、
顧客獲得チャネル開拓など

資金調達の支援

事業計画のブラッシュアップ、
投資家向けピッチなど

事業会社等との 協業・事業提携支援

大手企業や地場企業との提携、
PoC支援、販路連携などの機会創出

主催： 愛媛県

運営： 株式会社ローカル大学

株式会社ローカル大学

株式会社ローカル大学は、実践的な経営経験を持つメンバーが運営する、地方の経営者による、地方の経営者のための実践型支援チームです。私たちは、経営者コミュニティ「松山ローカル大学」を運営し、県内外の経営者やスタートアップ支援者とのつながりを活かしながら、起業家支援・事業成長支援を行っています。

申込フォーム送信



<https://ehime-accelera.com/>